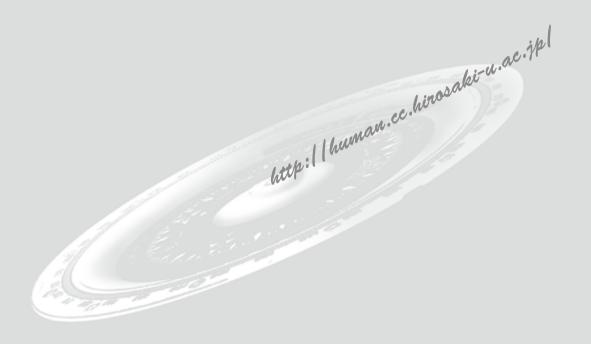
人文社会論叢

人文科学篇 第30号



弘前大学人文学部 2013

日
次

恋の起源 ―『古事記』イザナミ神話の意味するもの― 1 (論文)	1李前川國男とモダニズム建築
十九世紀中葉の「反抗的な奴隷」像に関する一考察フレデリック・ダグラスとジョサイア・ヘンソン	
敦煌諸石窟のウイグル語題記銘文に關する箚記	

.....松井

太 29

梁

51

弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』の刊行及び編集要項

平成23年1月19日教授会承認 平成24年2月22日最終改正

この要項は、弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』(以下「紀要」という。)の刊行及び編集に関して定めるものである。

- 1 紀要は、弘前大学人文学部(以下「本学部」という。)で行われた研究の成果を公表することを 目的に刊行する。
- 2 発行は原則として、各年度の8月及び2月の年2回とする。
- 3 原稿の著者には、原則として、本学部の常勤教員が含まれていなければならない。
- 4 掲載順序など編集に関することは、すべて研究推進・評価委員会が決定する。
- 5 紀要本体の表紙、裏表紙、目次、奥付、別刷りの表紙については、様式を研究推進・評価委員会が決定する。また、これらの内容を研究推進・評価委員会が変更することがある。
- 6 投稿者は、研究推進・評価委員会が告知する「原稿募集のお知らせ」に記された執筆要領に従って原稿を作成し、投稿しなければならない。「原稿募集のお知らせ」の細目は研究推進・評価委員会が決定する。
- 7 論文等の校正は著者が行い、3校までとし、誤字及び脱字の修正に留める。
- 8 別刷りを希望する場合は、投稿の際に必要部数を申し出なければならない。なお、経費は著者の負担とする。
- 9 紀要に掲載された論文等の著作権はその著者に帰属する。ただし、研究推進・評価委員会は、掲載された論文等を電子データ化し、本学部ホームページ等で公開することができるものとする。
- 10 紀要本体及び別刷りに関して、この要項に定められていない事項については、著者が原稿を投稿する前に研究推進・評価委員会に申し出て、協議すること。

附 記

この要項は、平成23年1月19日から実施する。

附 記

この要項は、平成23年4月20日から実施し、改正後の規定は、平成23年4月1日から適用する。

附 記

この要項は、平成24年2月22日から実施する。

執筆者紹介

村 宣 美(英語学/コミュニケーション講座)村 純 二(日本倫理思想史/思想文芸講座)

編集委員

(五十音順)

井 太 (内陸アジア史/国際社会講座) 智 弘 (アメリカ文学/コミュニケーション講座)

李松堀木木

梁(中国思想史/思想文芸講座)

渡山福日長田須城柴齋奥 漫本田野川中藤本田藤野 麻秀進辰成岩弘る英義浩 里 子 樹 治 哉 一 男 敏 み 樹 彦 子

二〇一三年八月三十一日

発 行 弘前大学人文学部

http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/ 弘前大学人文学部

まと印刷株式会社p://human.cc.hirosaki-u.ac.jr

036-860 弘前市神田四-四-五やまと印刷株式会社

印

刷

Sturdies in the Humanities

CUILTUIRAL SCHENCES

Number 30

KIMUHA Junj	I	The origin of passion —the meaning of Izanami	myth in "Kojiki" 1
KIMURA Norii	mi	Right Dislocation and Discourse Function	1
HORI Tomohi	ro	Frederick Douglass and Josiah Henson: A Study the Representation of Defiant Slaves in Mid-Nin Century American Culture	
Dai MATSUI		Notes on the Old Uigur Wall Inscriptions in the	Dunhuang Caves
LI LIANG		Maekawa Kunio and Modernism Architecture	51

Faculty of Humanities Hirosaki University Hirosaki, Japan